

## 平成22年3月期 第1四半期決算短信

平成21年8月7日

上場会社名 株式会社 ジーエス・ユアサ コーポレーション  
 コード番号 6674 URL <http://www.gs-yuasa.com/jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 財務統括部長  
 四半期報告書提出予定日 平成21年8月7日  
 配当支払開始予定日 —

上場取引所 東大

(氏名) 依田 誠  
 (氏名) 中川 敏幸

TEL 075-312-1211

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成22年3月期第1四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	48,917	△29.7	△2,243	—	△2,293	—	△2,412	—
21年3月期第1四半期	69,582	—	2,301	—	3,149	—	1,161	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第1四半期	△6.57	—
21年3月期第1四半期	3.16	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第1四半期	205,785	68,686	29.2	163.70
21年3月期	213,585	66,049	28.4	165.46

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 60,082百万円 21年3月期 60,731百万円

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	0.00	—	6.00	6.00
22年3月期	—				
22年3月期 (予想)		0.00	—	5.00	5.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 連結累計期間	110,000	△23.8	0	△100.0	0	△100.0	0	△100.0	0.00
通期	240,000	△15.3	7,000	△51.0	5,000	△54.5	2,500	△40.9	6.81

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 有

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第1四半期 367,574,714株 21年3月期 367,574,714株

② 期末自己株式数 22年3月期第1四半期 559,579株 21年3月期 530,452株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年3月期第1四半期 367,034,871株 21年3月期第1四半期 367,178,938株

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって予想数値と異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、4ページの【定性的情報・財務諸表等】3.連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

## 【定性的情報・財務諸表等】

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、一部で景気底入れの兆しがみられるものの、総じて低調であり、経営環境は依然として厳しい状況にありました。このような経営環境のもと、当社グループは業績目標の達成を目指して2010年4月からスタートする第2次中期経営計画への橋渡しをすべく、単年度計画（ブリッジ・プラン2009）に基づき、収益基盤の強化に向けた取り組みを行いました。

当第1四半期連結累計期間の売上高は、前第3四半期連結会計期間以降の新車用自動車電池の急激な需要減退に加え、国内産業用電池及び電源装置分野でも設備投資の抑制により新規受注が大幅に減少したこともあり、489億17百万円と、前年同期に比べて206億64百万円の大幅な減少（ $\Delta 29.7\%$ ）となりました。

前第1四半期連結累計期間は主要原材料である鉛調達コストの下落局面に対し、それを販売価格へ転嫁するに至らない特殊な状況の中、これまでにない利益水準となりました。これに対し当第1四半期連結累計期間の利益は、鉛調達コストの下落傾向が止まったことに加え、合理化、経費削減に努めましたが、販売数量の急激な落ち込みを補うには至らず、営業損失は22億43百万円と前年同期に比べて45億45百万円の利益減（前年同期は23億1百万円の利益）となりました。経常損失は海外を中心に持分法適用関連会社の投資利益の減少もあり、22億93百万円と前年同期に比べて54億43百万円の利益減（前年同期は31億49百万円の利益）、四半期純損失は24億12百万円と前年同期に比べて35億74百万円の利益減（前年同期は11億61百万円の利益）となりました。セグメント別の状況は以下のとおりであります。

## （電池及び電源事業）

国内（自動車電池）においては、売上高は、新車用の販売数量の減少で厳しい状況が続きました。自動車関連機器も需要が落ち込み減少しました。営業損益は、主要原材料である鉛の調達コストの下落等により若干改善しました。

国内（産業電池及び電源装置）においては、売上高は、フォークリフト用電池、据置用電池、小型鉛電池及び電源装置とすべての分野で減少しました。営業損益は、主要原材料である鉛の調達コストの下落もありましたが、売上高の減少により、大幅に悪化しました。

海外においては、売上高は、鉛相場下落による販売価格の低下及び需要の減退による販売数量の低下により、減少しました。営業損益は、売上高の減少により悪化しました。

これらの結果、売上高は439億85百万円と、前年同期に比べ194億72百万円の減少（ $\Delta 30.7\%$ ）となりました。営業損失は7億65百万円と前年同期に比べ32億54百万円の利益減（前年同期は24億88百万円の利益）となりました。

## （照明事業）

売上高は、紫外線応用装置分野における民間設備投資の急減により大幅に減少しました。営業損益は、売上高の減少により悪化しました。

この結果、売上高は11億17百万円と、前年同期に比べ11億12百万円の減少（ $\Delta 49.9\%$ ）となりました。営業損失は4億60百万円と、前年同期に比べ4億46百万円の損失の拡大（前年同期は13百万円の損失）となりました。

## （その他事業）

売上高は、主としてデジタルカメラ向け充電器及び電動工具向け電池の販売数量が落ち込んだことにより減少しました。営業損益は、売上高の減少に加え車載用リチウムイオン電池事業の立ち上げ費用の発生もあり、悪化しました。

この結果、売上高は46億66百万円と、前年同期に比べ4億63百万円の減少（ $\Delta 9.0\%$ ）となり、営業損失は4億72百万円と前年同期に比べ7億29百万円の利益減（前年同期は2億57百万円の利益）となりました。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

## 【総資産、負債、純資産の状況】

総資産は、売上債権が減少したこと等により、2,057億85百万円と前連結会計年度末に比べて77億99百万円減少しました。

負債は、運転資金の圧縮により借入金が増加したことを主因として、1,370億99百万円と前連結会計年度末に比べて104億36百万円減少しました。純資産は、当第1四半期純損失や配当金の支払による減少はありましたが、少数株主持分や株価回復によるその他有価証券評価差額金の増加に加えて前期末に比べて円安となったことによる為替換算調整勘定の増加により、686億86百万円と前連結会計年度末に比べて26億36百万円増加しました。

【キャッシュ・フローの状況】

当第1四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物は102億22百万円と前連結会計年度末に比べて37億82百万円の減少(△27.0%)となりました。当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況と主たる要因は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、仕入債務の減少がありましたが、売上債権の回収が進んだことにより、32億70百万円のプラス(前年同期は45億97百万円のプラス)となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、主として車載用リチウムイオン電池関連の有形固定資産を取得したことによる支出により23億11百万円のマイナス(前年同期は12億74百万円のマイナス)となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、営業活動によるキャッシュ・フローのプラスが投資活動によるキャッシュ・フローのマイナスを上回ったことや手元現預金を縮小したことにより借入金の返済が進み、53億24百万円のマイナス(前年同期は15億91百万円のマイナス)となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年5月14日に公表しました連結業績予想から修正は行っておりません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

① 連結の範囲の変更

当第1四半期連結会計期間より、(株)ブルーエナジーを新たに設立したため、連結の範囲に含めております。

② 変更後の連結子会社の数

72社

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

(会計処理基準に関する事項の変更)

・ 完成工事高及び完成工事原価の計上基準の変更

請負工事等に係る収益の計上基準については、従来、長期かつ契約金額が5億円以上の請負工事等については工事進行基準を、その他の請負工事等については工事完成基準を適用しておりましたが、「工事契約に関する会計基準」(企業会計基準第15号 平成19年12月27日)及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第18号 平成19年12月27日)を当第1四半期連結会計期間より適用し、当第1四半期連結会計期間の期首に存在する工事契約を含む全ての工事契約において、当第1四半期連結会計期間末までの進捗部分について成果の確実性が認められる請負工事等については工事進行基準(工事の進捗率の見積りは原価比例法)を、その他の請負工事等については工事完成基準を適用しております。

なお、この変更による影響はありません。

## 5. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 平成21年6月30日	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 平成21年3月31日
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	10,237	14,030
受取手形及び売掛金	41,061	52,623
商品及び製品	23,775	23,361
仕掛品	7,744	7,614
原材料及び貯蔵品	6,929	7,272
その他	13,691	12,783
貸倒引当金	△344	△364
流動資産合計	103,095	117,320
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	25,718	25,202
機械装置及び運搬具（純額）	20,170	19,407
土地	15,578	15,506
リース資産（純額）	51	50
建設仮勘定	3,684	1,490
その他（純額）	1,879	1,828
有形固定資産合計	67,083	63,486
無形固定資産		
リース資産	127	71
その他	1,895	1,847
無形固定資産合計	2,023	1,918
投資その他の資産		
投資有価証券	24,968	21,848
その他	10,012	9,772
貸倒引当金	△1,419	△765
投資その他の資産合計	33,561	30,856
固定資産合計	102,667	96,261
繰延資産	22	3
資産合計	205,785	213,585

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 平成21年6月30日	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 平成21年3月31日
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,386	20,648
短期借入金	53,921	58,490
未払金	9,785	11,506
未払法人税等	557	1,955
設備関係支払手形	2,221	—
その他	8,904	9,913
流動負債合計	91,777	102,514
固定負債		
長期借入金	29,565	29,295
リース債務	177	144
退職給付引当金	6,525	6,563
役員退職慰労引当金	517	471
その他	8,535	8,546
固定負債合計	45,321	45,021
負債合計	137,099	147,535
純資産の部		
株主資本		
資本金	16,505	16,505
資本剰余金	38,344	38,344
利益剰余金	5,763	10,335
自己株式	△192	△170
株主資本合計	60,421	65,014
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	4,795	3,121
繰延ヘッジ損益	△51	△163
土地再評価差額金	1,552	1,596
為替換算調整勘定	△6,635	△8,837
評価・換算差額等合計	△339	△4,282
少数株主持分	8,604	5,318
純資産合計	68,686	66,049
負債純資産合計	205,785	213,585

(2) 四半期連結損益計算書  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 自 平成20年 4月 1日 至 平成20年 6月30日	当第1四半期連結累計期間 自 平成21年 4月 1日 至 平成21年 6月30日
売上高	69,582	48,917
売上原価	55,001	39,500
売上総利益	14,580	9,417
販売費及び一般管理費	12,278	11,660
営業利益又は営業損失(△)	2,301	△2,243
営業外収益		
受取利息	40	19
受取配当金	238	131
持分法による投資利益	635	387
為替差益	680	—
不要原材料処分利益	94	13
その他	284	223
営業外収益合計	1,975	775
営業外費用		
支払利息	826	470
為替差損	—	68
その他	300	287
営業外費用合計	1,127	825
経常利益又は経常損失(△)	3,149	△2,293
特別利益		
固定資産売却益	14	5
貸倒引当金戻入額	—	33
預託金戻入益	40	—
その他	39	13
特別利益合計	94	53
特別損失		
固定資産除却損	57	119
固定資産売却損	2	36
投資有価証券評価損	66	—
たな卸資産評価損	711	—
循環取引損失	405	—
その他	66	97
特別損失合計	1,309	253
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	1,934	△2,494
法人税等	678	△195
少数株主利益	94	114
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,161	△2,412

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 自 平成20年 4月 1日 至 平成20年 6月30日	当第1四半期連結累計期間 自 平成21年 4月 1日 至 平成21年 6月30日
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	1,934	△2,494
減価償却費	2,185	2,233
投資有価証券評価損益(△は益)	66	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	11	619
退職給付引当金の増減額(△は減少)	176	181
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	44	45
受取利息及び受取配当金	△279	△150
支払利息	826	470
為替差損益(△は益)	△41	△81
有形固定資産売却損益(△は益)	△12	—
固定資産売却損益(△は益)	—	31
有形固定資産除却損	57	—
固定資産除却損	—	119
持分法による投資損益(△は益)	△635	△387
売上債権の増減額(△は増加)	11,771	11,607
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,604	1,008
仕入債務の増減額(△は減少)	△6,209	△5,140
その他	△1,268	△2,543
小計	6,023	5,519
利息及び配当金の受取額	540	555
利息の支払額	△770	△520
法人税等の支払額	△1,197	△2,283
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,597	3,270
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△1,534	△2,264
有形固定資産の売却による収入	68	71
投資有価証券の取得による支出	△16	△3
貸付けによる支出	△0	△1
貸付金の回収による収入	271	8
その他	△62	△122
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,274	△2,311



(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 自 平成20年 4月 1日 至 平成20年 6月30日	当第1四半期連結累計期間 自 平成21年 4月 1日 至 平成21年 6月30日
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金及びコマーシャル・ペーパーの増減額 (△は減少)	△735	△6,040
長期借入れによる収入	—	268
長期借入金の返済による支出	△622	△183
自己株式の取得による支出	—	△21
配当金の支払額	△1,836	△2,203
少数株主への配当金の支払額	△23	△1
連結子会社設立に伴う少数株主からの払込による収入	—	2,940
連結子会社増資に伴う少数株主からの払込による収入	1,715	—
その他	△89	△81
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△1,591</b>	<b>△5,324</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	△530	582
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,200	△3,782
現金及び現金同等物の期首残高	9,430	14,005
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,631	10,222

## (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (5) セグメント情報

## a. 事業の種類別セグメント情報

前第1四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日）

	電池及び電源				照明 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
	国内		海外 (百万円)	小計 (百万円)					
	自動車 電池 (百万円)	産業電池 及び 電源装置 (百万円)							
売上高									
(1) 外部顧客に対する売上高	15,498	13,531	34,250	63,280	2,212	4,089	69,582	—	69,582
(2) セグメント間の内部売上 高又は振替高	161	10	4	176	17	1,040	1,234	(1,234)	—
計	15,660	13,541	34,255	63,457	2,229	5,130	70,817	(1,234)	69,582
営業利益又は営業損失(△)	△511	823	2,176	2,488	△13	257	2,732	(430)	2,301

当第1四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日）

	電池及び電源				照明 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
	国内		海外 (百万円)	小計 (百万円)					
	自動車 電池 (百万円)	産業電池 及び 電源装置 (百万円)							
売上高									
(1) 外部顧客に対する売上高	12,044	8,901	22,894	43,840	1,103	3,973	48,917	—	48,917
(2) セグメント間の内部売上 高又は振替高	132	12	—	144	13	692	851	(851)	—
計	12,176	8,914	22,894	43,985	1,117	4,666	49,768	(851)	48,917
営業利益又は営業損失(△)	△502	△1,313	1,050	△765	△460	△472	△1,698	(544)	△2,243

(注) 1. 事業区分は、当社グループの各社別を基礎として、現に会社が採用する売上集計区分によっております。

## 2. 各事業の主な製品

- (1) 電池及び電源：鉛蓄電池、電源装置及び自動車関連機器等
- (2) 照明：施設照明及び紫外線照射装置
- (3) その他：その他電池、「電池及び電源」を除く電気機器、環境関連機器及び電池製造設備等

## b. 所在地別セグメント情報

前第1四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)

	日本 (百万円)	アジア (百万円)	欧米 (百万円)	その他の地域 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	39,719	15,371	10,355	4,135	69,582	—	69,582
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	5,075	5,016	1	—	10,093	(10,093)	—
計	44,795	20,388	10,356	4,135	79,675	(10,093)	69,582
営業利益又は営業損失(△)	851	1,000	551	△59	2,343	(42)	2,301

当第1四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)

	日本 (百万円)	アジア (百万円)	欧米 (百万円)	その他の地域 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	28,955	9,850	7,173	2,937	48,917	—	48,917
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,915	2,874	3	—	5,793	(5,793)	—
計	31,870	12,725	7,177	2,937	54,711	(5,793)	48,917
営業利益又は営業損失(△)	△2,994	720	238	131	△1,903	(339)	△2,243

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

- (1) アジア ----- 中国、台湾、インドネシア、ベトナム 他
- (2) 欧米 ----- 米国、イギリス、ドイツ 他
- (3) その他の地域 ----- オーストラリア、ニュージーランド

## c. 海外売上高

前第1四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日）

	アジア	欧米	その他の地域	計
海外売上高（百万円）	15,581	14,384	5,261	35,228
連結売上高（百万円）				69,582
連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	22.4	20.7	7.5	50.6

当第1四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日）

	アジア	欧米	その他の地域	計
海外売上高（百万円）	10,388	9,391	3,469	23,249
連結売上高（百万円）				48,917
連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	21.2	19.2	7.1	47.5

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

(1) アジア ----- 中国、台湾、インドネシア、ベトナム 他

(2) 欧米 ----- 米国、イギリス、ドイツ 他

(3) その他の地域 ----- オーストラリア、ニュージーランド 他

3. 海外売上高は、連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 6. その他の情報

当社は平成21年7月13日開催の取締役会において、新株式発行並びに当社株式の売出しに関し決議し、公募による新株式発行については、平成21年7月28日付で全額の払込みを受けております。その概要は以下のとおりであります。

## (1) 公募による新株式発行（一般募集）

発行する株式の種類及び数	当社普通株式 40,000,000株
発行価格	1株につき 750円
発行価格総額	30,000百万円
発行価額	1株につき 718.08円
発行価額の総額	28,723百万円
資本組入額の総額	14,361百万円
募集方法	一般募集
払込期日	平成21年7月28日

(注) 引受人は発行価額で買取引受けを行い、発行価格で募集を行います。

## (2) 当社株式の売出し（オーバーアロットメントによる売出し）

売出株式の種類及び数	当社普通株式 6,000,000株
売出人	野村證券株式会社
売出価格	1株につき 750円
売出価格総額	4,500百万円
売出方法	野村證券株式会社が当社株主から借入れる当社普通株式 6,000,000株の売出しを行う。
受渡期日	平成21年7月29日

## (3) 第三者割当による新株式発行

発行する株式の種類及び数	当社普通株式 6,000,000株
発行価額	1株につき 718.08円
発行価額の総額	(上限) 4,308百万円
資本組入額の総額	(上限) 2,154百万円
割当先	野村證券株式会社
払込期日	平成21年8月25日

(注) 本第三者割当増資における発行数の全部又は一部につき申込みが行われず、その結果、失権により本第三者割当増資における最終的な発行数とその限度で減少し、又は発行そのものが全く行われない場合があります。

## (4) 資金の用途

今回の公募増資及び第三者割当増資に係る手取概算額合計上限32,801百万円については、全額を子会社である株式会社 ジーエス・ユアサ パワーサプライ、株式会社 リチウムエナジー ジャパン及び株式会社ブルーエナジーへの投融資資金に充当する予定であります。当該子会社は、その資金を主にリチウムイオン電池の製造設備投資資金に充当する予定であります。

## 【参考】四半期損益の推移

当期（自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日）

(単位：百万円)

	①第1四半期 (H21/4-6)	②第2四半期 (H21/7-9)	③第3四半期 (H21/10-12)	④第4四半期 (H22/1-3)	⑤第2四半期 (①+②)	⑥第3四半期 (⑤+③)	⑦通期 (⑥+④)
売上高	48,917	—	—	—	—	—	—
売上総利益	9,417	—	—	—	—	—	—
営業利益	△ 2,243	—	—	—	—	—	—
経常利益	△ 2,293	—	—	—	—	—	—
税金等調整前四半期（当期）純利益	△ 2,494	—	—	—	—	—	—
四半期（当期）純利益	△ 2,412	—	—	—	—	—	—

前期（自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日）

(単位：百万円)

	①第1四半期 (H20/4-6)	②第2四半期 (H20/7-9)	③第3四半期 (H20/10-12)	④第4四半期 (H21/1-3)	⑤第2四半期 (①+②)	⑥第3四半期 (⑤+③)	⑦通期 (⑥+④)
売上高	69,582	74,857	72,410	66,570	144,439	216,850	283,421
売上総利益	14,580	16,742	16,071	17,141	31,322	47,393	64,535
営業利益	2,301	4,228	3,526	4,219	6,530	10,057	14,276
経常利益	3,149	3,660	1,476	2,692	6,810	8,286	10,979
税金等調整前四半期（当期）純利益	1,934	2,444	1,042	1,756	4,379	5,422	7,178
四半期（当期）純利益	1,161	1,352	165	1,549	2,513	2,679	4,228

前々期（自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日）

(単位：百万円)

	①第1四半期 (H19/4-6)	②第2四半期 (H19/7-9)	③第3四半期 (H19/10-12)	④第4四半期 (H20/1-3)	⑤第2四半期 (①+②)	⑥第3四半期 (⑤+③)	⑦通期 (⑥+④)
売上高	60,008	73,989	83,564	86,165	133,997	217,562	303,727
売上総利益	10,553	13,357	16,796	23,167	23,911	40,708	63,875
営業利益	△ 1,472	562	4,570	8,231	△ 910	3,659	11,891
経常利益	△ 1,802	46	4,190	7,019	△ 1,756	2,433	9,453
税金等調整前四半期（当期）純利益	△ 1,357	△ 180	3,873	944	△ 1,538	2,335	3,280
四半期（当期）純利益	△ 1,741	△ 98	3,188	111	△ 1,840	1,348	1,459